

指定管理業務評価シート

公の施設名	藤井寺市立老人福祉センター(松水苑)	指定期間	平成4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者名	株式会社ビケンテクノ		
代表者名	梶山 龍誠	評価する年度	令和4年度

評価項目	評価内容	評価	
		指定管理者	市
【A】 サービスの向上・利用状況	①施設(サービス)利用状況 利用者数が前年度実績や目標を大きく上回っているか。 稼働率はどうか。	B	B
	②施設の利用許可等 施設の利用許可等は条例に従い適切に行なったか。(平等利用)	A	B
	③苦情(クレーム)、要望等への対応 苦情、要望等を聞く仕組みや対応が適切で、苦情数も前年を下回っているか。	A	A
	④利用者満足度 利用者満足度を調査及びその結果を活かす仕組みがあるか。	A	B
	⑤サービス促進 施設及び利用者の利便性を高めるための取組がされているか。(ホームページ、予約、接客態度等)	B	A
	⑥個人情報保護 個人情報保護の規程を整備し、研修や運用等の適切な対応がされているか。	A	A
	⑦情報公開 情報公開の規程を整備し、研修や運用等の適切な対応がされているか。	B	B
	特記事項(指定管理者) 前年度利用者数は年間延8,785名でしたが、今年度は18,023名でした。なお、4月1日～4月23日、7月28日～9月14日および12月27日～1月31日は臨時休館としました。		
	特記事項(市) 新型コロナウイルスの感染拡大により前年度同様大阪モデルの赤信号点灯時は休館とした。休館することに対する苦情等はほぼなかった。開館しても様子を見る利用者が多かったのか大幅に利用者人数が増えることはなかったが感染収束の兆しが見られれば回復すると予想される。		
【B】 維持管理体制・団体の管理能力	①施設、設備の保守管理 施設、設備の保守管理(点検や修繕等)を適切に行なったか。	A	A
	②清掃業務、警備業務その他必要な管理業務 清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行なっているか。	A	A
	③備品の管理 備品の管理(点検や修繕等)を適切に行なったか。	B	B
	④報告書等の提出 事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出や内容が適切か。	B	B
	⑤事業の実施状況 事業の実施は適切に行なわれているか。	B	B
	⑥文書の管理、保存 作成、受領した文書の適切な管理がされているか。	A	B
	⑦緊急時の対応 事故、災害等の緊急事態に対する対応(準備)ができているか。	A	B
	⑧開館時間、休館日の運用 開館時間延長や休館日を減らすなど、市民サービスの向上に努めているか。	-	-
	⑨環境への配慮 環境に配慮した、物品購入、省エネへの取り組み、リサイクルの推進等の対応を適切に行なっているか。	A	B
	⑩管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償 指定管理者の過失等により、市や第三者に損害が生じた場合の対応が適切に行なわれているか。	-	-
	⑪保険の加入 協定書で規定する損害保険等必要な保険に加入しているか。	B	B
	⑫法令の遵守 関係法令を遵守しているか。	B	B
	⑬適正な人員配置 管理運営するために必要な人員及び資格者を適正に配置しているか。	B	B
	⑭従業員の労働環境 労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	A	B
	⑮従業員の教育、研修 従事員の教育や研修が適切に行なわれているか。	B	B
	⑯指定管理業務開始前の準備 指定管理開始時、業務の引継ぎを適切に行なったか。	-	-
	⑰指定の期間満了時の引継ぎ 指定管理期間の満了等による、業務の引継ぎや設備等の現状回復を適切に行なったか。	-	
	⑱応募資格 応募時に提出された誓約書の用件を満たしているか。	B	B
	⑲人権尊重への取組み 従事員に対する人権研修、公正採用選考、就職困難層の雇用促進等に取り組んでいるか。	B	B
	特記事項(指定管理者)		
	特記事項(市)		
【C】 経理状況	①指定管理業務の収支状況 収支状況が、当初の目標を達成しているか。 (利用料金收入、委託料等の実績)	B	B
	②口座管理、経理の区分 指定管理者の収支は専用口座で管理し、経理区分が整理されているか。	B	B
	③自主事業の収支状況 自主事業の収支状況が、対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	B	B
	特記事項(指定管理者)		
特記事項(市)			
【D】 その他	①自主事業 自主事業を多数開催し、入場者増等に大きな効果があつたか。(結果サービス向上につながったか)	B	B
	②利用料金の設定、周知 利用料金の設定(承認)は適切で確実に利用者への周知をしていたか。	-	-
	③利用料金の減免 利用料金の減免は適切に行なわれているか。	-	-
	④使用(利用)料の徴収事務 使用料等の徴収事務が適切に行なわれたか。	B	B
	⑤その他施設の特性等により確認すべき指標		
	特記事項(指定管理者) 今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行なながら、自主事業を通常講座のみ開催しました。		
	特記事項(市)		

【評価欄の説明】

- A(優良)：協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた。
 B(良好)：協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた。
 C(課題含)：協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった。
 D(要改善)：協定等をあまり遵守されておらず、一部改善が必要な内容であった。

団体の経営状況

項目	R4年度実績	R3年度実績	R2年度実績	H31年度実績	H30年度実績	H29年度実績
①自己資本比率	50.13%	46.06%	48.64%	43.75%	41.84%	43.66%
②流動比率	167.97%	152.07%	171.36%	162.05%	167.17%	163.98%
③固定比率	106.55%	115.49%	118.49%	116.68%	113.47%	105.67%

総合評価

指定管理の成果等

施設管理に関しては協定書に記載されている事項について一定の水準を満たしている。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大により休館期間があつたが、開館する際に備え、施設の修繕や掃除、館内に創意工夫をこらした飾りつけなどを実行していた。開館時も引き続き消毒や衛生対策をし利用者が安心して過ごせるように考えていた点についても評価できる。

今後の課題・工夫すべき点等

引き続き感染症予防対策を講じながらも、利用者の満足度を向上できるような魅力のある新規事業の開催など新規の利用者の拡大にもつながるような事業運営に努めていただきたい。